

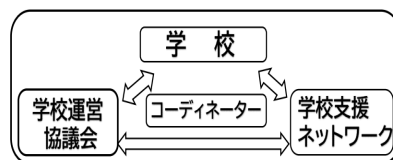
射水市コミュニティ・スクールだより NO.4

令和8年9月発行 射水市教育委員会

「コミュニティ・スクール（CS）」がスタートし、3年目を迎えました。
その概要や活動状況を紹介します。

射水市コミュニティ・スクールの仕組み

射水市では、学校運営の支援に関する協議を行う「学校運営協議会」、実際に支援活動を行う「学校支援ネットワーク」、これらと学校をつなぐ「コーディネーター」、この3つがセットになった学校を「射水市コミュニティ・スクール」としました。
令和6年度にすべての小中学校が「射水市コミュニティ・スクール」を編成し、活動をスタートさせました。



今年度の活動の重点目標

- (1) 学校運営協議会の活性化（グループ討議、支援活動の協議）
- (2) 学校支援ネットワークの活動の充実
- (3) 放課後支援活動（子どもの居場所づくり）の協議

重点目標を達成するために、次の4点を実施します。

- ①「年3回の研修会」
- ②各校を巡回して指導を行う「学校巡回指導」
- ③CSの課題や今後の在り方を検討する「CS推進会議」
- ④放課後支援活動として「学校施設の遊び場開放事業」の実証事業

また、学校運営協議会において「グループ討議」の実施、学校支援ボランティアと情報交換の場として「学校支援ボランティア連絡会」をそれぞれの学校や地域の実態に応じて実施するよう助言していきます。

委員等の状況について

7月24日現在、学校運営協議会委員は237名（238名）、コーディネーター58名（51名）となっています。

学校支援ネットワークでは18校で526名（18校489名）の方が「学校支援ボランティア」として登録され、活動しています。

※（ ）内の数字は昨年度人数

CS推進会議の実施

6月23日（火）にCS推進会議を実施しました。

CS推進委員として、学校支援コーディネーターより6名、小中学校の校長より2名を委嘱しました。会議では現在の状況についての情報交換、CSの課題の解決策、今後の在り方について検討しました。

成果として、「3年目を迎え、学校支援ボランティアが定着し、学校がとても助かっていること」「学校支援ボランティアに保護者の方が増えてきたこと」が挙げられました。

課題としては、「学校運営協議会の在り方」「先生方とのコミュニケーション」「学校支援ボランティアの広がり」等が挙げられました。

対応として「学校運営協議会で役割分担を行う」「なるべく職員室にいて直接、担当の先生とコミュニケーションを取る」「ボランティアの参加の呼びかけはチラシの回覧だけではなく、個別に声をかけて活動内容を説明する」等の具体的な案が出ました。



<CS推進会議>

学校支援ボランティア活動中

今年度も4月から多くの学校で、学校支援ボランティアの活動が始まりました。

4月～6月の市内の学校支援ボランティアの延べ人数は546人、延べ時間は932時間となっており、多くの方に関わっていただいています。

学校も子どもも、参加されたボランティアも笑顔になる活動が広がっています。



＜堀岡小・中庭の清掃＞



＜塚原小・調理実習＞



＜大島小・サツマイモ苗植え＞



＜太閤山小・校外学習補助＞



＜大門小・サツマイモ苗植え＞



＜大門中・あいさつ運動＞

学校施設の遊び場開放事業・実証事業

射水市教育委員会では、放課後活動支援として「学校施設の遊び場開放事業」を計画しています。現在、子どもたちは放課後は原則、一旦帰宅してから遊びに行くことになっています。これを放課後の学校施設を学校の管理外の地域の施設として開放し、帰宅せずにそのまま遊べるようにしようとする計画です。安全面の配慮として地域の方を見守り員として配置します。

参加については全児童を対象としていますが、保護者の責任で参加することとし、地域の公園で遊ぶ場合と同じで、けが等については、自己責任となります。

今年度、その実証事業として中太閤山小学校に実施を依頼しました。中太閤山小学校では、学校運営協議会で協議し、8名からなる「チーム遊び場」を立ち上げ、実施に向けて打合せを重ねていただきました。さらに、コーディネーターの多大な尽力により、見守り員も確保でき、6月から開始することができました。今年度は年間45回実施する予定です。

6、7月で7回実施しましたが、中太閤山小学校の放課後のグラウンドや体育館では楽しそうな児童の様子が見られました。

他の学校につきましては、今年度、実施が可能かどうか学校運営協議会等で協議していただき、実証事業の成果を踏まえ、次年度から実施を検討していきます。



学校支援ボランティア募集中

各学校では学校支援ボランティアを随時募集しています。「学校支援ボランティア一覧表」を地域で回覧している学校もありますが、もし、こんな活動なら協力できるよということがあれば、学校に連絡していただければと思います。

また、保護者の方も大歓迎です。週に1時間でも、月に1時間でも結構です。

あなたの力を子どものために！！